

1. 土砂災害ハザードマップの範囲が、土砂が到達するおそれのある範囲です。

- 普段から家族全員で、避難場所や避難する道順を確認しておきましょう。
(災害が起きた時、家族が全員一緒にいるとは限りません。)



2. 雨が強くなってきたら、雨量情報、大雨警報、土砂災害警戒情報等に注意しましょう！

- テレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- インターネットでは、もっと詳しい気象情報が得られます。



焼津市水防監視システム

<http://160.16.82.179/yaizu-suibou/>

焼津市水防監視システム

検索

クリック!!



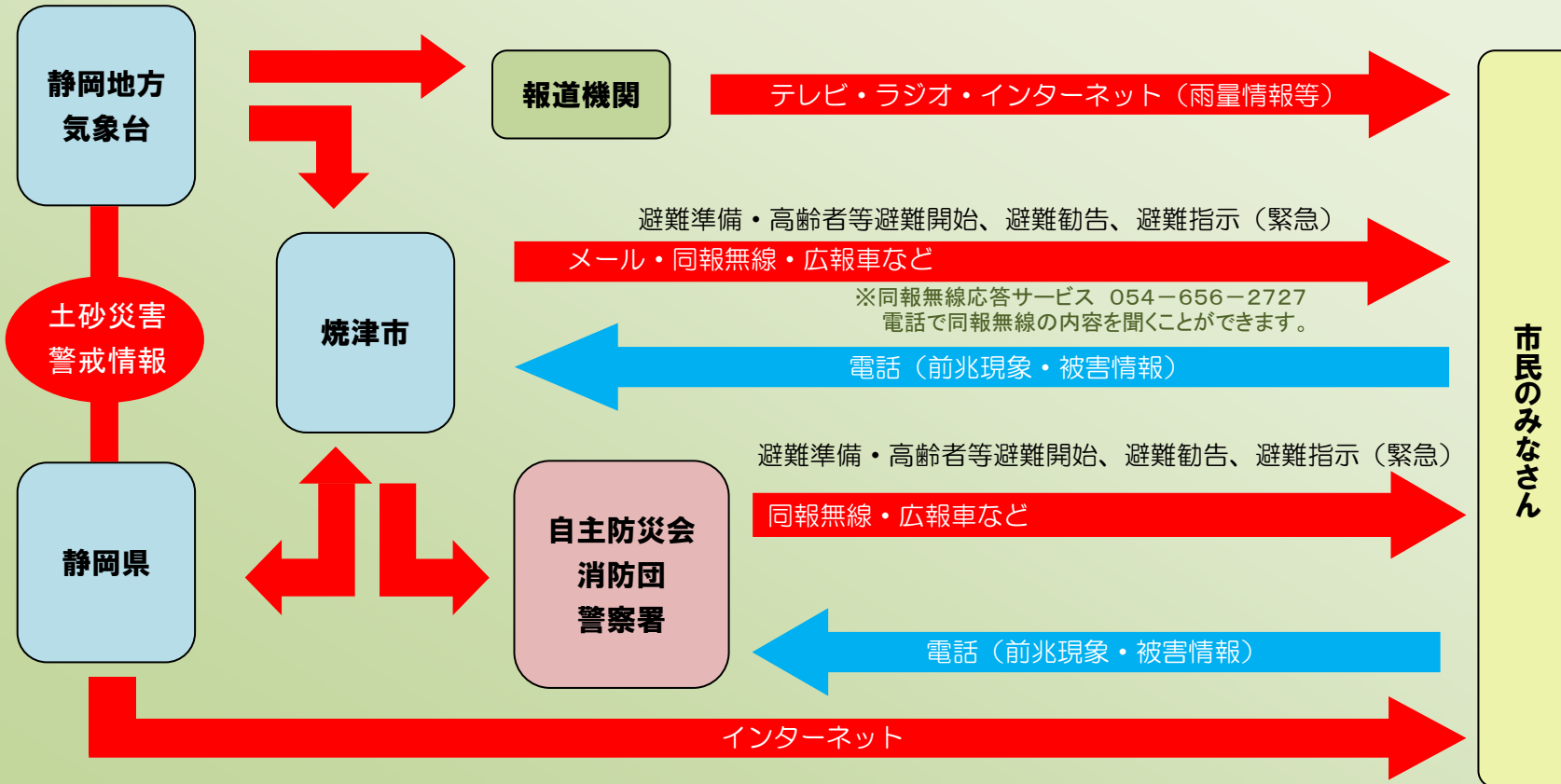
静岡県サイボスレーダー

<http://sipos.pref.shizuoka.jp/>

気象庁ホームページ

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

情報伝達方法



土石流とは・・・



山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に、津波のようにおそってくるものを「土石流」といいます。土石流の流れる速さは時速 20～40km です。ゾウの数倍もある大きさの岩を押し流すほど強い力を持つこともあり、あっという間に家や田畑をつぶし、押し流してしまいます。

【前兆現象】

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 腐った土の臭いがする。

がけ崩れとは・・・(急傾斜地の崩壊)



「がけ崩れ」は、急な斜面の地中にしみ込んだ雨水により、突然崩れ落ちる現象です。地震によって起こることもあり、崩れた土砂は、斜面の高さの2倍くらいの距離までとどくことがあります。がけ崩れの特徴は、前ぶれがあまりなく突然起きて、スピードが速いことなどです。

【前兆現象】

- がけに割れ目が見える。
- がけから水がわき出ている。
- がけから小石がパラパラと落ちてくる。
- がけから木の根が切れる等の音がある。

◆土砂災害警戒区域とは・・・

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命・身体に危害が及ぶおそれがある区域

◆土砂災害特別警戒区域とは・・・

警戒区域のうち、土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ住民等の生命身体に著しい危害が及ぶおそれがある区域

やいづ防災メールの登録をお願いします。



市内の災害関連情報を配信します。事前の登録が必要です。

災害から自らの命を守るために、正確な情報を入手し、的確に行動することが求められます。

yaizu-entry@tokyoanpi.sbs-infosys.comへ空メール(件名や本文が無いメール)を送信してください。

問い合わせ先

静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課 TEL:054-221-3044
焼津市建設部河川課 TEL:054-626-1118
焼津市防災部地域防災課 TEL:054-623-2554